

# 京都教区時報

2・3頁 パウロ 大塚喜直司教叙階式

第237号

発行 京都司教区  
責任者 村上透磨  
京都市中京区河原町  
三条上ル  
カトリック会館  
編集用 TEL・FAX  
0775-27-6800  
(滝野)

どうかゆるし合ってください、  
そして平和を手にしてください

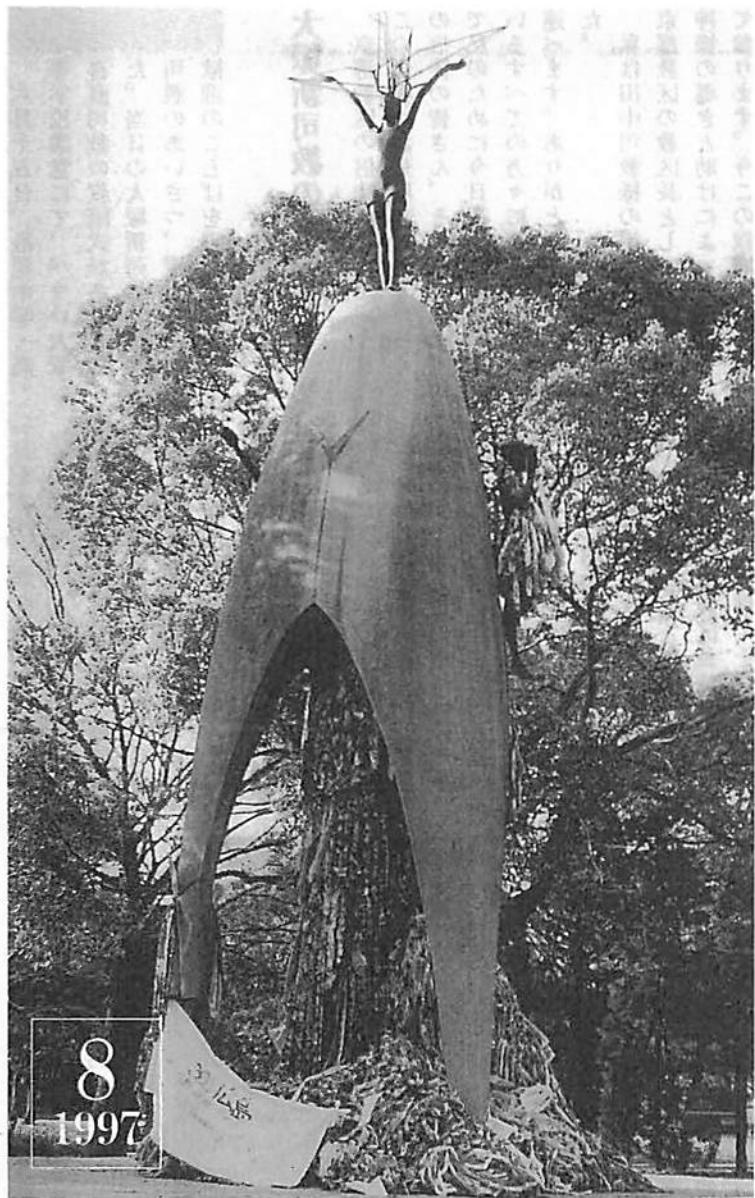
まず第一に、平和を求める心から  
の願いこそが、平和を妨げるあ  
らゆる障害を取り除くという、断  
固とした決意とならなければなり  
ません。この点で、さまざまな宗  
教が過去にしばしば行ってきたよ  
うに、戦争への反対を表明し、そ  
の結果として起こる危険にも勇敢

に直面していくことによって、重  
要な貢献をすることができます。  
同様に、この件について、政府  
と国際共同体の任務も、必要不可  
欠なものであることに変わりはあ  
りません。政治の不確実性に絶え  
ぬを得るしつかりとした組織の確立を  
通して、平和の構築に貢献するの  
は、政府や国際共同体なのです。

たとえば国連は近年、その創設の  
理念に忠実に従い、平和の維持お  
よび回復のために、これまで以上  
に広範囲な責任を取るようになつ  
てきています。

ゆるしは、決して真理の探求を  
妨げることなく、実際に真理を必  
要としています。犯された惡は惡  
として認識されなければならず、  
可能な限り正されなければなりま  
せん。

(教皇ヨハネ・パウロ二世、今年  
の世界平和の日メッセージより)



# パウロ大塚喜直司教叙階式



## 大塚新司教のあいさつ

六月十五日、洛星中学・高等学校講堂にて、パウロ大塚喜直司教の叙階式がありました。当日の大塚新司教と田中司教のあいさつ、青年たちの歓迎のことばを掲載します。

京都教区の信徒の皆さん、今日この会場に参列出来なかつた多くの信徒の皆さん、そして、日本中で私のために今日祈つて下さつてゐるすべての方々に感謝の言葉を述べます。ありがとうございます。

私は田中司教様の後を継いで、京都教区の教区長としての任務を神様の導きと助けによつてはたして参ります。今この叙階を受けて新しい司教職の一歩を踏み出すにあたり、準備のために默想した聖書の言葉を私の今の気持ちとしたいと思います。それは、ヨハネの福音書の四章に、イエズス様がサマリ亞の女人と話した後で、弟子達にこうおつしやいました。まだ刈り入れには四ヶ月もあるのに、イエズス様は弟子達に、もう畑は刈り入れを待つて黄ばんでいるとある畑をさしておつしやいました。

者として、共に二千年を迎える教會の中で、この務めを果たしていくたいと思います。どうぞ未熟な私ですが、皆さんのお祈りに支えられて、この尊い務めを果たすことを

「目をあげて畑を見なさい。ことわざの通り、一人は種を蒔き、一人は刈り取る」。イエズス様は弟子達に「あなたがたが自分で苦労したのは他の人々であり、あなたがたは彼らの苦労の成果を受け継いでいる。

## 田中司教のあいさつ

今日はカトリック京都教区にとつて喜びと、恵みの時であると思ひます。今日は私に代つて、新しく実行力のある、若くて、聰明で、賢慮に富む、パウロ大塚喜直司教様が誕生して、この教区をリードして下さることになりました。

とても私からは、おめでとうございますとは言いにくいですが、ごくろうさまという気持ちで一杯であります。

私の過去二十年を振り返りますと、なにも知らないよそ者が、京の都にのぼつて参りまして、小教区、修道院、学校、施設等約二百近くを訪問するだけで、一年半か



ができるようにお願いし、今日のご挨拶と致します。本当にありがとうございました。

かりました。でも、教区民の皆様がいつも私を暖かく受け入れて下さり、理解、協力、支援を賜りましたことを、心より感謝したいと思います。

心に残る思い出としては、教区ビジョン作り、第一回福音宣教推進全国会議、俗に言うN.I.C.E.1、小さなことでは、お墓の整理や、キリスト教の研究・推進、大きいことでは、諸宗教との交流・協力・対話などを思い起します。

新司教様はそのモットーに、「みながひとつになるように」という聖句を選ばれました。主の隅の親石として、みなが愛し合い、学び合い、刷新されて、一致協力



パウロ大塚喜直司教紋章

A(アルファ)でありΩ(オメガ)である主の十字架の神秘のうちに、希望の星・聖母の星に導かれ、父なる神に向かって、世の荒波を渡っていく教会の船。ミトラの帆は、聖靈の風をはらむ。

帆には京都教区の1府3県を表す4つの十字が印され、司教の杖は船を支え、神の民の一致が保たれる。

船体にはEgo sum, nolite timere  
「わたし、おそれることはない」との主のことば。  
AからΩへと向かうその旅がいかに困難であろうとも、心をひとつにして感謝と信頼のうちに旅を続けよう  
主はいつも共にいてくださり励ましてくださる。

司教のモットーは Ut omnes unum sint  
「みながひとつになるように」

私もまだ足腰が立つように思いますので、新司教様のおじやまにならない範囲で、前京都司教としてできることはお手伝いを致しました。司教様方、司祭・修道者・信徒の皆様、本当にありがとうございました。

滋賀県、そして京都府から一つに集まりました。又、司祭様方も日本各地から集まって下さいました。今日のミサでは、国の違いや年齢の違いなど、様々な違いを乗り越えて私達兄弟姉妹が集まり、心を一つにして祈ることができたと思います。

この春高校を卒業した私達は、

## 青年たちの歓迎のことば

唐崎教会・篠田正司  
西院教会・鷺田明香  
河原町教会・坂西楨視



三人とも別々の道を歩んでいます  
が、いろんな機会に仲間達に会え  
ることをとてもうれしく思います。

司教様がお選びになった「みなが  
ひとつになるように」という言葉  
通り、司教様を中心に、私達が本  
當に一つになつていきたいと思  
います。そして、過去に縛られず、  
私達一人一人が本当に生かされ、  
お互ひを大切にできる教会にして  
いきたいです。

又、洗礼の恵みを私達が深く自  
覚し、喜びの知らせ、福音を、回  
りの人達や社会の中で、告げ知  
せていただきたいと思います。大塚司  
教様、これからよろしくお願ひし  
ます。

# 日本二十六聖人を賛えるオラトリオ

去る五月五日、宇治教会、京都カトリック混声合唱団、小教区聖歌隊有志による、日本二十六聖人を賛えるオラトリオを河原町教会で上演致しました。約五百六十名の皆様と共に殉教四百年をお祝いする事が出来ました。

宇治教会では、毎年二月五日の殉教者の記念日に、七年前より聖人を偲び、私共の信仰生活をかえりみるいい機会として、オラトリオをやっています。これは宇治教会の信徒である坂本多恵子さんが作詞をし、韓国から京都韓国高校の音楽教師として派遣されて来られ、当時宇治教会の信徒であった明権植(ミヨン・クオン・シュ)先生が作曲して下さり、最初はミニオラトリオからはじめ、一年毎に充実させ、明先生が四年間滞日しておられる間に、「殉教」、「聖トマス小崎の手紙の歌」、「聖ベトロ・バ

「チヌタの祈り」、「禁教令の布告」、「西坂への道」、「日本二十六聖殉教者」、「聖ルドビコ茨木の祈り」、「聖ヨハネ草庵の祈り」、「聖パウロ三木の祈り」、「アヴェ・マリア」、「サン・フェリッペ号の歌」、「ハンセン氏病患者の歌」を作曲し、完成させて下さいました。

当日会場では、聖人への祈りが

一体となり、全員が感動の渦の中に吹き込まれました。宇治教会主任司祭ブライス西村神父は、五十年前アメリカに於いて神学生の頃、はじめて聖人の話を耳にし感動したと挨拶され、自らバプチヌタ神父役を毎年かって出ておられます。当時の二十六本の十字架は、大塚新司教様がアドバイスして下さい、宇治教会の数人の大工さんが、数日かかって作製して下さいました。十字架の聖人の名前は実行委員のSさんが一日がかりで書き込みました。又、わらじは別注であんで頂きました。

当日感想をお願いしたアンケートには、「ねむつていた信仰心が



ゆさぶり起される思いがいたしました、「久しぶりに涙にむせびました」、「自分の信仰をかえりみる事が出来た」等の意見が多数寄せられました。

宇治教会の出演者の感想は、「生きていて良かった」、「出演者の二十六人に向かって手をあわせて下さっていた人を見て、じーん

と熱きものがこみ上げてきた」等でした。

混声合唱団の方の感想は、「初めて音譜を渡され、練習しはじめたとき、感動して声が出なかつた。当日は精一杯がんばりました」、「三十六人が十字架をもつてゆっくり入場して来る姿をみてジーンときた。感動でした」、「歌った者が感動し、これ以上の事はないですね」等でした。

このオラトリオを通して、四百年前の聖人の信仰があつふつと湧き出て、私達の心をもえたたせる聖靈の導きがあつた事に感謝いたします。そして、京の都から出發した聖人の跡をしのび、長崎の西坂刑場にて信仰の証しをされた日を想い、このオラトリオが少しでも信仰生活の小さな助けとなりましたならば望外の喜びでございます。

尚、長崎の日本二十六聖人記念館への寄付金は四十五万円となりました。ご協力ありがとうございました。本千円です。申込は0774-21-2891宇治教会、0774-(41)7294柴田迄。

(文責・柴田敦代)

## 心の交流——カリタス・プリモリエの訪問看護プロジェクトに参加して——

今年の六月号の六頁に、ソ連の老人事情をお知らせしました。今回はカリタス・プリモリエの訪問看護活動（一人暮らしで病気の老人を助ける活動）に参加しておられる看護士、ボランティアの感想文を紹介します。

（情報提供者・水野美香）

### とても辛い気持ちになります

**マジュキン・エフゲネー**

一人暮らしの年金生活者は殆どが障害を持っており、肢体の一部が痺痺している人、盲目の人、血栓性静脈炎などの病気にかかる人です。これらの障害のために外出することが出来ないので、食料や薬品などの物質的援助だけでなく、話し相手になつて精神的な支援をする必要なのです。

しかし、このような心の交流の後で、私はしょんぼりするほどその人が気の毒になつて、とても辛い気持ちになります。

自分の年金でアパート代と電気代を支払つてしまえば、パンしか買えないわけですから、薬どころか、栄養価の充分な食料にもお金が足りないので。だからこそ、カリタスの与える援助が是非とも必要なのです。

この援助無しでは老人の暮らしは苦しくなり、生きながらえることさえ難しくなると思っています。

### 活動は理解されにくい

**ウソーク・ユリア**

私は昨年九月からこの活動に参加しています。ここで働いているうちに、一人暮らしの年金生活者には、このようなボランティアが必要であると分かりました。

児童教育手当（ロシアでは出産すると様々な形式で十六歳になるまで手当が貰える）を政府から受け取つたのは、昨年八月が最後です。

この人達が最も必要としている薬は値段が高すぎて手が出せなくなつており、薬局はソ連時代にはあつた無料配布クーポン制度を中止してしまいました。こんな状況のなかで私たちの活動のような、

訪問看護で手渡される無料の薬は、とても強力にこの人達の助けになつています。

### 孤独はとてもおそろしい

**ポタペンコ・エレーナ**

一人暮らしのお年寄りの人達が必要としているのは医療援助だけではなく、何よりも私達の心遣いと共に感、この人達の問題に対する理解が大切です。私が訪問する時、ドアを開けていつでも笑顔で私を迎えてくれます。そして、「こんにちわ」と挨拶をすると、ほとんどの人が目に涙を浮かべているのです。

この人達が最も必要としている薬にはよくわかります。この人達が孤独のためにとても苦しんでいます。友人が必要不可欠なことが。そばにいてくれる人なら誰でも。その人とおしゃべりをして、昔のこと思い出すことができ、

あるいは今起きている問題に一緒に悩んでくれることを望んでいます。だって孤独はとてもおそろしいことだから。

### 薬より、優しい言葉

**コレマギン・ボリス**

医学部学生の私にとって、カリタスでの仕事は、医療活動に慣れる実践になります。ここでの私の患者達は自分達のことや身の上を案じてくれる人がいることを喜んでいます。様々な薬より、優しい言葉で治療する方がずっと効果的なのです。

老人にとって、他の人との交流は気持ちを好転させるようです。現在ロシアは老人と病人には辛い状況だから。

お  
知  
ら  
せ

◆部落問題委員会夏季合宿 23日  
(土) 12時30分～24日(日) 12時30分。集合場所＝島根県教育会館大

会議室(松江市母衣町)。参加費  
＝団体援助のある方一万円、個人  
参加八千円。申込4日まで。連絡  
075(223)2291

今年の夏季合宿は、島根県松江  
市で行うことになりました。松江  
市といえど、NHKの大河ドラマ  
「毛利元就」の相手方、尼子の領  
土となります。出雲大社も近く、  
歴史的な街として知られています。  
伝統的な文化の街で部落問題の研  
修を、地元のご協力により行うこ  
とができ、松江地域の状況、現代  
の取り組みなどから、わたしたち  
に問い合わせている声を現地でお聞  
きしたいとご案内申し上げます。

◆子羊会合宿 23日(土)～24日  
(日)。伊賀上野

◆韓国語講座 毎木曜日10時

◆茶道教室 每木曜日13時

◆AA 每土曜日18時

◆あみこ夏合宿 15日(金)18時  
～17日(日)16時。テーマ＝出会い

◆奈良地区の行事 23日  
(土) 12時30分～24日(日) 12時30分。集合場所＝島根県教育会館大

会議室(松江市母衣町)。参加費  
＝団体援助のある方一万円、個人  
参加八千円。申込4日まで。連絡  
075(223)2291

◆正義と平和奈良協議会定例学習  
会 10日(日)14時～16時。奈良  
教会。テーマ＝平和への歩み「一  
九九七年世界平和の日メッセージ  
から」。発題者＝松本師。連絡0

742(61)1671事務局代  
表堀尾

◆合同慰靈祭 10日(日)9時。  
登美ヶ丘教会

◆納涼大会 16日(土)18時ミサ  
後。奈良教会

◆朝祷会 每火曜日7時～8時。  
夕祷会 第2月曜日6時30分ミサ  
後～19時。河原町教会。食事及び  
雜費＝三百円。事務局075(7  
51)23337

◆墓地での祈り 15日(金)。草  
津教会

◆滋賀協議会主催青少年夏期鍊成  
会 16日(土)～17日(日)。野外  
礼拝セントラ

◆信睦二金会 8日(金)。西陣教会  
◆SVP例会 10日(日)。河原  
町教会

◆特別一般追悼ミサ 16日(土)。  
西陣教会

◆納骨堂合同祈念日 16日(土)。  
河原町教会

◆京都北部地区の行事 23日  
(土)～24日(日)。伊賀上野

◆世界平和を祈る綾部市民の集い  
6日(水)18時～20時。綾部教会。  
内容＝第一部。平和ミサ、司式ロ  
ジエ師。平和の祈り、各宗教者が  
祈る。第二部。講演。講師＝筒井

◆東九条現場研修 25日(月)～  
30日(土)。河原町教会

◆キリスト教研究会 24日(日)。  
◆キリスト教研究会 24日(日)。

◆茶道教室 每木曜日13時

◆AA 每土曜日18時

◆あみこ夏合宿 15日(金)18時  
～17日(日)16時。テーマ＝出会い

◆奈良地区の行事 23日  
(土) 12時30分～24日(日) 12時30分。集合場所＝島根県教育会館大

会議室(松江市母衣町)。参加費  
＝団体援助のある方一万円、個人  
参加八千円。申込4日まで。連絡  
075(223)2291

◆正義と平和奈良協議会定例学習  
会 10日(日)14時～16時。奈良  
教会。テーマ＝平和への歩み「一  
九九七年世界平和の日メッセージ  
から」。発題者＝松本師。連絡0

742(61)1671事務局代  
表堀尾

◆合同慰靈祭 10日(日)9時。  
登美ヶ丘教会

◆納涼大会 16日(土)18時ミサ  
後。奈良教会

◆朝祷会 每火曜日7時～8時。  
夕祷会 第2月曜日6時30分ミサ  
後～19時。河原町教会。食事及び  
雜費＝三百円。事務局075(7  
51)23337

◆墓地での祈り 15日(金)。草  
津教会

◆滋賀協議会主催青少年夏期鍊成  
会 16日(土)～17日(日)。野外  
礼拝セントラ

◆信睦二金会 8日(金)。西陣教会  
◆SVP例会 10日(日)。河原  
町教会

◆特別一般追悼ミサ 16日(土)。  
西陣教会

◆納骨堂合同祈念日 16日(土)。  
河原町教会

茅乃さん(永井隆博士の御息女)。  
参加宗教者＝立正佼成会、仏教、  
神道、大本教、金光教、天理教、  
黒住教、世界救世教。連絡077  
3(42)4715四方修吉

◆サマー・バザー 9日(土)17時  
～21時。西舞鶴教会

◆聖母行列・ミサ 15日(金)8時  
～報恩寺教会

◆京都マック夏期野外研修会予定  
3(42)4715四方修吉

◆京都南部地区の行事 23日  
(土) 12時30分～24日(日) 12時30分。集合場所＝島根県教育会館大

会議室(松江市母衣町)。参加費  
＝団体援助のある方一万円、個人  
参加八千円。申込4日まで。連絡  
075(223)2291

◆正義と平和奈良協議会定例学習  
会 10日(日)14時～16時。奈良  
教会。テーマ＝平和への歩み「一  
九九七年世界平和の日メッセージ  
から」。発題者＝松本師。連絡0

742(61)1671事務局代  
表堀尾

◆合同慰靈祭 10日(日)9時。  
登美ヶ丘教会

◆納涼大会 16日(土)18時ミサ  
後。奈良教会

◆墓地での祈り 15日(金)。草  
津教会

◆滋賀協議会主催青少年夏期鍊成  
会 16日(土)～17日(日)。野外  
礼拝セントラ

◆信睦二金会 8日(金)。西陣教会  
◆SVP例会 10日(日)。河原  
町教会

◆特別一般追悼ミサ 16日(土)。  
西陣教会

◆納骨堂合同祈念日 16日(土)。  
河原町教会

日(土)予定。希望の家・東九条  
地域。主催＝東九条キリスト者地  
域活動協議会。連絡075(68  
1)9150

◆糠みその会 28日(木)。九条教会  
◆京都マック夏期野外研修会予定  
3(42)4715四方修吉

◆京都力トリック会館行事 23日  
(土) 12時30分～24日(日) 12時30分。集合場所＝島根県教育会館大

会議室(松江市母衣町)。参加費  
＝団体援助のある方一万円、個人  
参加八千円。申込4日まで。連絡  
075(223)2291

◆おてんとさんの会 每火曜日13時  
～16時30分。会費＝二百円

◆すみえ教室 第2・4木曜日13  
時30分～15時。講師＝Sr野元品子。  
会費二千円(二回分)と教材費  
音セントラ

◆聖書研究と手話の勉強 每木曜  
日19時30分。月謝三千円

◆Srアスンタの書道教室 每金曜  
日13時30分。月謝三千円

◆京都力トリック混声合唱団 10  
日(日)13時30分。23日(土)19時  
◆レジオ・マリエ京都コミチウム  
17日(日)12時30分。

◆Srドローレスの聖書講座 20日(水)  
19時  
◆キリスト教研究会 24日(日)  
◆キリスト教研究会 24日(日)

◆京都力トリック混声合唱団 10  
日(日)13時30分。23日(土)19時  
◆レジオ・マリエ京都コミチウム  
17日(日)12時30分。

## LOOK AT ME in 奈良に参加して

六月二十一日、二十二日とLOOK AT MEを楽しませていただいて、本当によかったです。

私達有地兄弟も、運営委員会に何回か参加でき、お陰で、京都の皆様とも、とても仲良くなれて嬉しい限りです。

二十二日のコンサートでは、みんなノリにノッいて、しかも汗にまみれて脂ギッシュだったので、少しむづいたが、負けじと、のってのってのりまくってやりました。暑かつた…。数年前までは、他の教会と、そんなに交流がなかつた津教会だけど、今では、こんなにさかんに交流できて、なんて素敵なの?!と言いたい感じなのです。今の私は。

ところで、二十一日会場へ到着したとき、「せんだ・みつお・ナハナハゲーム(本当の名前は定かではない。by むじんくん)」をして、もりあがつてしましました。それから「007ゲーム」とか「パーマなんとか」

(津教会 ありち・みき)

とか「社長・部長・課長ゲーム」とかに広がり、かなり楽しめてもらつて…。学校で流行らせようと思つてます。コンセプトは「静かなゲーム」。

そんな感じの二日間でしたが、教会同士の交流つてスバラシイ!! と、ますます感じちゃつたりなんかして。神様のお導きというやつでしょうか。

LOOK AT ME第三回も、またできたら嬉しいな、と。そしたら、ソロで西城秀樹のヤングマンを歌つてもりあがらせたい:(もり下がる可能性大)。

中学生会の夏合宿も津に決定したそうで、ますます交流が深まります。(いいなあ…。わーい、地元だ地元。冬合宿では、始めははじめなさそうで不安だったけど、みんな気さくてよかったです。)

夏合宿では、「この子って、こんなコやつたん?」と、思われるほど、ハジけてみたいですね。うふふ。

## (((((おひなさん))) あんてな

## '97 ファミリーデー in 奈良



六月一日(日)、高の原・カトリック野外礼拝センターで、司祭修道者、信徒の交流と親睦を目的に「ファミリーデー」と名付けた行事を実施しました。主催は奈良カトリック協議会です。

昨年は、「O-1五七」の影響で会場の礼拝センターが利用できなかつたため、中止しましたが、九五年までは「マリスト・ファミリーデー」の名称で続いており、今回からはより広い交流の場となることを願つて「ファミリーデー」と改称しました。

会場に近い、二、三の京都県下の教会にも案内のポスターなどを送り、また、滞日外国人の方々の参加を願つて、英語、スペイン語



の案内ポスターも作成しました。今、わたしたちのまわりには、日本人カトリック信者よりも多くの滞日外国人カトリック信者が住んでいると考えられるからです。当日は、天候に恵まれて約三百人はどの方々の参加があり、ミサ会場はその熱気で汗ばむほどとなりました。会場に隣接する特別養護老人ホーム「サンタマリア」からも信者のお年寄りの方の参加もありました。

ミサ後は、親睦のための交流会(パーティ)が続きました。焼き肉の七輪から立ち上る煙を囲んで談笑、生ビールのコップを片手に情報交換、焼きそばを待つ行列のなかでの自己紹介など、普段会うことが出来ない同士が気軽に話し合い、分かち合うことができたと思います。小さい子ども達のゲームコーナーもありました。

来年はもっと多くの方が参加され、さまざまな人の輪が広がることを願つております。

## 教区スケジュール

7月31日(木)~2日(土)教区 高校生会合宿(大津教会)	8月2日(土)~4日(月)世界宗教 者平和の祈りの集い。大塚司 教、田中司教出席(京都国際 会議場、比叡山)
4日(月)~7日(木)教区中学 生広島体験学習	5日(火)~6日(水)大塚司教 広島平和行事出席
6日(水)~15日(金)平和旬間 研修学習	6日(水)~15日(金)平和旬間 (河原町教会)
10日(日)~24日(日)アジア体 験学習	10日(日)~24日(日)アジア体 験学習
21日(木)~23日(土)教区中学 生会合宿(三重研宗館)	21日(木)~23日(土)教区中学 生会合宿(三重研宗館)
31日(日)田中司教靈名の祝日 (河原町教会)	31日(日)田中司教靈名の祝日 (河原町教会)

お知らせ

- ◆人事異動(6月26日付)
- ▼司教総代理 村上真理雄師
- ▼教区本部事務局長 森田直樹師
- ▼責任役員は大塚司教、村上司教  
総代理、森田師、松本師、滝野師  
の五名で、松本・滝野両師は来年  
7月31日までの任期。

- ◆地球環境を考える会より
- ◆広島平和行事 5日(火)~6  
日(水)。テーマ「平和を祈ろう」
- ◆講演会「ごく身近な広島の  
話」。幟町教会。15時30分(現地  
見学)。平和記念公園、広島城。17  
時45分(現地見学)。
- ◆講演会「家」が原因で病気に  
なるって本当?~新改築の落し穴  
~ 31日(日)14時~16時。河  
原町カトリック会館ホール。お話  
題:山崎昌子さん(日本消費者連盟  
関西グループ)。資料代五百円。  
主催:糖みその会
- ◆FAX・電話番号のお知らせ  
大和郡山教会  
FAX 0743(55)3036  
事務所 0743(52)3268  
信徒館 0743(52)9914  
◆青年センター開館時間変更  
日月金 14時~18時。水木 15時~20  
時。火土休館
- ◆監事は小野師、花井師の二名で、

来年9月30日までの任期。

地球温暖化は、温室効果ガスの増加によって起こります。温室効

果ガスの増加は、人間の生産・消費・廃棄活動の結果です。特に日本など先進国の資源浪費の責任は重大です。六月二十二日の第三回

8月

7月31日(木)~2日(土)教区  
高校生会合宿(大津教会)

2日(土)~4日(月)世界宗教

者平和の祈りの集い。大塚司  
教、田中司教出席(京都国際  
会議場、比叡山)

4日(月)~7日(木)教区中学  
生広島体験学習

5日(火)~6日(水)大塚司教  
広島平和行事出席

6日(水)~15日(金)平和旬間  
(河原町教会)

10日(日)~24日(日)アジア体  
験学習

21日(木)~23日(土)教区中学  
生会合宿(三重研宗館)

31日(日)田中司教靈名の祝日  
(河原町教会)

◆帰天

◆ウイルフレッド・ロレンサン

6月11日(木)。フィリピン宣教會のボ

ルセス師(奈良教会在住・日本語

勉強中)の母上。

◆広島平和行事 5日(火)~6  
日(水)。テーマ「平和を祈ろう」

聴いて・見て・歩いて、ともに創  
りだそう。プログラム=5日(火)  
14時~講演会「ごく身近な広島の  
話」。幟町教会。15時30分(現地  
見学)。平和記念公園、広島城。17  
時45分(現地見学)。

◆講演会「家」が原因で病気に  
なるって本当?~新改築の落し穴  
~ 31日(日)14時~16時。河  
原町カトリック会館ホール。お話  
題:山崎昌子さん(日本消費者連盟  
関西グループ)。資料代五百円。  
主催:糖みその会

◆電話番号情報コーナー

◆電話番号情報コーナー